

## 平成18年度動物慰霊祭を挙行



慰霊の辞を述べる河野医学部長



参列者全員による献花

動物愛護週間に合わせて毎年実施されている動物慰霊祭が、9月26日（火）、動物慰霊碑前において、先端生命科学研究支援センター、医学部、歯学部、熱帯医学研究所、医歯薬学総合研究科などの関係者約110人が参列して行われました。

参列者全員により黙祷が行われた後、河野医学部長から、「生命科学の研究・教育を推進していくうえで不可欠な動物実験が、実験動物の犠牲の上に成り立っていることを今改めて心にとどめ、高い倫理観と動物愛護の精神にのっとり、深い感謝の念を持って研究を遂行していかねばならない」と慰霊の辞が述べられ、また利用者を代表して、大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻生命医科学講座の千葉助手からも慰霊の辞が述べられました。

引き続き、佐藤先端生命科学研究支援センター比較動物医学分野長から挨拶があった後、参列者全員により動物慰霊碑に献花が行われました。

（医歯薬学総合研究科学術協力課）